

しんろつうしん 進路通信

No. 1

令和5年4月7日

みなさん、進級おめでとうございます。3年生はいよいよ卒業後の進路について真摯に考えていく時期を迎えました。希望の高校に進学できるだろうかと不安な気持ちを抱いている人も多いのではないのでしょうか。

「進路について考える」ということは、希望の高校に進学できるかどうかということだけを意味するものではありません。将来、社会的・職業的に自立できるように、また、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしく生きていけるように、幅広く自分のこれからの生き方について考えることを意味しています。

誰も自分の将来を知ることはできません。それがゆえに、不安な気持ちになるのです。悩んだ経験は、どのような進路を選ぶことになったとしても、その後の人生の糧になることでしょう。

かけがえのないこの一年。決して一人だけで、進路に向かう必要はありません。なかまと協力し、励ましあいながら自分たちの進路を切り拓いていきましょう。先生たちもみなさんの支えになりたいと思います。共に頑張りましょう。

自分の生活を見つめてみよう

新学年のスタート地点に立った今、改めて自分の生活を振り返ってみましょう。

具体的には以下のようなことです。

- ① 学校や社会のルールを守れていますか。
- ② 規則正しい生活を送っていますか。
- ③ 提出物や宿題は期日を守っていますか。
- ④ 授業は積極的に受けていますか。
- ⑤ 家庭学習を継続的に行っていますか。
- ⑥ 掃除などに真剣に取り組んでいますか。
- ⑦ あいさつや正しい言葉遣いをしていますか。

進路選択において大切にしてほしいこと

(1) 学年・学校全体でバックアップしていきます！

みなさんの進路については、第3学年の教員を中心としてたくさんの目で見て、丁寧にバックアップをしていきます。悩むことも出てくると思います。そんなときは遠慮せずに担任の先生や学年の先生に相談してみてください。

(2) 正確な情報をリアルタイムにキャッチしましょう！

「進路通信」「進路に関する多数の資料」などを、学校からみなさんに配付することになります。**必ず自分で読んで、保護者の方にも見せてください。**

それ以外にも自分から積極的に、ホームページを確認したり、高校見学会に参加したりしていきましょう。詳しくはまた進路通信で連絡していきます。

(3) 進路にむきあうことで、社会に出て大切なことを学びましょう！

どのような人材を会社や高校は求めているのでしょうか？もちろん学力をつけていくことも大切です。それ以外にもいろいろな力をつけていくことが必要です。例えば、**提出期限や時間を守る**こと。出願の締め切りにおくれると、高校や会社の試験が受けられないことがあります。進路を決定していくときに慌てることのないように、3年生になった今から日常の生活を意識していきましょう。